

☆知って得する情報(第15回)

: 1日自動車保険

自動車保険の保険料は一般的に運転者の年齢が若い方が高くなります。

子どもが運転免許を取っても保険の補償対象者に含めていない場合があります。

保険の補償対象者でない人が、自宅や友達のを運転することになった時は、

1日単位で契約できる自動車保険の利用を検討してはいかがでしょうか。

例えば、三井住友海上で扱っている「1DAY保険」の場合、車両保険のついていないプランAを選ぶと、1日500円の保険料で、対人や対物の補償は無制限

運転中や搭乗中の事故によるケガなどの補償が受けられます。車両保険がついた

場合は保険料が1,500円のプランB（免責金額15万円）や保険料が1,800円の

プランC（免責金額10万円、社内の手荷物の補償付き）があります。いずれも

スマートフォンやセブンイレブンのマルチコピー機で利用直前まで申し込めます。

東京海上日動の「ちょいのり保険」も、車両保険なしのプランなら、1日500円

の保険料。補償内容は対人や対物が無制限、ケガでの入院や通院の補償も付いて

ています。車両保険を付けた場合は、保険料が1,500円（免責金額15万円）の

プランも選べます。加入の際はスマホなどでQRコードを読み取り、お客様情報

を事前登録する必要があります。保険料は利用登録をした携帯電話料金と一緒に

支払います。両商品ともロードサービスが付帯されています。また無事故で複数

回利用すると、将来、通常の自動車保険の契約をする時に利用日数に応じた割引

が受けられます。自動車事故は賠償額が高額になるケースも多いので、1日単位

の保険をうまく活用しましょう。

木曾岬町商工会 石崎